



ISSN 2189-3861

# Makino

牧野植物同好会会誌

## 124号

### 研究会の案内

12月	第812回	野外研究会	大船フラワーセンター	2
1月	第813回	研究会	室内会(総会・講演会)	2
2月	第814回	野外研究会	新宿御苑	2
3月	第815回	野外研究会	小石川植物園で学名を学ぶ	2
4月	第816回	野外研究会	今熊山	3
5月	第817回	野外研究会	南足柄 夕日の滝	3
6月	第818回	野外研究会	山梨県北杜市と周辺	3

お知らせ：NHKとの放送連携が決定!! ..... 事務局 ..... 3

森の樹木 構成種と更新・分布、生態学的特色 第20回

被子植物—広葉樹篇 ..... 谷本丈夫 ..... 4

牧野富太郎先生の採集品 (50)

オオブサモ *Myriophyllum brasiliense* Cambess. (アリノトウグサ科) ..... 加藤億重 ..... 5

植物雑記 (125) (最終回)

火山列島 中硫黄島 植物目録 [2] ..... 長谷川義人 ..... 6

牧野ワールドを巡る 第30回

牧野富太郎とオオナンバンギセル ..... 田中純子 ..... 8

追悼 浅井康宏顧問

浅井康宏博士 (1933-2022) ..... 小山鐵夫 ..... 9

浅井康宏先生を偲ぶ ..... 加藤億重 ..... 9

### 研究会の記録

6月 第804回 見沼田んぼ (大和田緑地公園) ..... 青羽美津子 ..... 10

7月 第805回 尾瀬湿原 夏の豊かな植生を観察 ..... 大城繁雄・飯島和子 ..... 11

8月 第806回 室内研修会 ..... 岡崎恵視・坂本アヤ子・松田敬子 ..... 12

情報ネット (展示会案内、編集後記、事務局お知らせ等) ..... 16

題字・イラスト  
牧野 富太郎

## 2022年12月

Makino: Bulletin of the Makino Botanical Club, No. 124, December 2022

# 研究会の案内

## レクリエーション保険について

野外研用に（バス研はそのつど別途加入）、日新火災海上保険（株）傷害保険に加入しています。ケガで通院は1500円/日、入院は3000円/日。発生後180日以内（65歳以上は30日）までが対象。死亡、後遺症等は300万円まで。

## 【参加ご希望の方は必ずお読みください】

- 1 野外研究会は通常午後にわたりますので、弁当や飲料をご持参ください。
- 2 ルーベやカメラ、図鑑類、メモ帳、ものさし、会員バッジ（会員のみ）、くすり、健康保険証などご用意ください。
- 3 安全性のある観察に適した靴と服装（帽子着用）でご参加ください。必要に応じ、雨具、レインスパッツ、手袋、長靴などもご準備ください。
- 4 **参加費**（別途例外を除き500円/非会員1000円/学生は一律200円）は講師謝礼・資料代・保険料に関わる費用です。非会員の方の参加費は2016年3月6日運営会議で改定されました。別途入園料などが必要な場合もあります。
- 5 **会員**は、できるだけホームページから申し込んでください。

## 12月 第812回 野外研究会

### 大船フラワーセンター

初夏前後のハナショウブ、ボタンやシャクヤクのコレクションで有名ですが、今回は温室を中心に、園内を巡り晩秋～初冬の植物景観を楽しみます。（係：坂本アヤ子・青羽美津子）

期 日 12月4日（日）

集 合 大船フラワーセンター入口前 10時

\*フラワーセンターへは大船駅西口から徒歩20分ほど。あるいは駅西口「1番のりば」バスで「岡本」下車。\*入園料別途400円（65歳以上は証明あれば150円。障害手帳持参者と附添一名は無料）。

講 師 篠田 朗彦 氏（茅ヶ崎市緑地アドバイザー・元フラワーセンター大船植物園【旧称】園長）

当日の連絡先 090-3224-8584（坂本）

## 1月 第813回 研究会

### 室内会（総会・講演会）

期 日 1月29日（日）

会 場 新宿歴史博物館講堂（2階）（案内図別掲参照）

新宿区四谷三栄町12-16 / Tel 03-3359-2131

東京メトロ丸の内線「四谷三丁目」下車（出口4番）、徒歩8分。



参加費 会員・非会員とも1000円（学生200円）

その他 弁当など持参の場合は会場で召し上がれます。

◆総会 10:20-12:00（出席は会員のみ）

議事 2022年度事業報告・会計報告・監査報告

2023年度事業計画案・予算案・その他

意見交換会（議事終了後）（休憩12:00-13:00）

◆講演会 13:00-16:30

講師と講演テーマ

加藤 偉重（本会顧問）：タイプ標本とは？ ある生物の新種発

表をするときに、使用した標本がタイプ標本（模式標本、基準標本）である。その新種を発見した人が規則に従って自ら発表した標本1点をホロタイプと言うが、既知であるが未発表の標本を第三者が論文発表したときは、その標本をレクトタイプと呼ぶ。ホロタイプもレクトタイプも標本1点だけである。しかし発表に際して複数の標本が使用された場合、ホロタイプ以外の標本をイソタイプと言ひ、レクトタイプ以外の標本をシントタイプと言う。具体例は二語名法等の説明もしながら紹介する。

谷本 丈夫（本会会長）：知ってるようで知らないスギ、そのルーツ・生態と利用 スギは我国の造林面積では第一で、特に戦後大面積に植えられた。「お山の杉の子」という歌は、荒果てた国土の緑化推進歌として知られるが、歌詞は戦後大きく変えられた。林業評価の時代にはスギはもてはやされ、やがて役立たずとされた。スギとヒノキの葉はかなり異なり、スギ科、ヒノキ科と区別されたが現在はヒノキ科スギ属に分類される。天然記念物指定の樹木はスギが最も多い。このように馴染みのあるスギをあらためて様々な視点から考え、その魅力を探る。（係：事務局）

## 2月 第814回 野外研究会

### 新宿御苑

寒い季節ですが梅の花を觀賞しましょう。温室では、ランの花の自家受粉を避ける仕組や虫を誘う「唇弁」に注目します。また、「乾燥に耐える植物」であるサボテンなどの多肉植物が持つ耐乾燥機構やトウダイグサ科などの耐乾燥に向けての「適応収斂」について学びます。（係：坂本アヤ子・松田敬子）

期 日 2月18日（土）雨天催行

集 合 新宿門入苑内の広場 10時

交 通 JR 新宿駅南口から徒歩10分

地下鉄丸の内線 新宿御苑前駅から徒歩5分

講 師 岡崎 恵視（東京学芸大学名誉教授・本会会員）

●入園料：一般500円、学生250円（学生証必要）、65歳以上250円（誕生日の証明書）

●弁当は苑内で購入できますが混むので持参が良い。

当日の連絡先 090-3224-8584（坂本）

## 3月 第815回 野外研究会

### 小石川植物園で学名を学ぶ

東京大学の教育実習施設でもあるので、樹名板に学名が漏れなく書かれており植物観察しながら学名を学ぶに適した場



所です。学名は難しいと思うかもしれませんが、例えば種・亜種・変種・品種などの区別が学名の表記からわかり、植物分類の理解には欠かせないものです。(係:牧野澄夫・松田敬子)

期 日 3月22日(水) 雨天中止

集 合 小石川植物園正門前 10時

講 師 横山 茂(本会会員)

●入園料:500円、中学生以下150円。(支払い各自)

当日の連絡先 090-3224-8584(坂本)

## 4月 第816回 野外研究会

### 今熊山

今熊山はあきる野市と八王子市にまたがる低山(標高509m)。植物の宝庫でマキノスミレをはじめ、多くのスミレが咲き、シダの種類も多く、上旬から咲くミツバツツジを見られるかもしれません。(係:牧野澄夫・青羽美津子)

期 日 4月10日(月) 雨天中止

集 合 五日市線 武蔵五日市駅 9時10分

9:30 発バス乗車(八王子行)、今熊山登山口下車。帰りは広徳寺から下山、バス停下町から武蔵五日市駅へ。

案 内 手塚 武博(本会会員)

当日の連絡先 080-5055-3239(牧野澄夫)

## 5月 第817回 研究会

### 南足柄 夕日の滝

標高約500mの「夕日の滝」周辺で観察します。ヤマトグサ、ムカゴネコノメ、オウレンシダ、ホソバテンナンショウほか、多くの植物に出会えることでしょう。(係:坂本アヤ子・森弦一)

期 日 5月13日(土)

集 合 大雄山線 大雄山駅改札前 8時45分 小雨催行  
(9:00発バスに乗るので集合時刻厳守!)

講 師 松岡輝宏氏(日本シダの会、小田原の植物研究会、他)

案 内 森 弦一(本会会員)

当日の連絡先 090-2462-8872(森)

## 6月 第818回 バス宿泊研究会

### 山梨県北杜市と周辺

北杜市とその周辺は豊かでダイナミックな自然にあふれたところ。詳しくは4月号でご案内します。(係:松田敬子・坂本アヤ子)

期 日 6月4日(日)~5日(月)

講 師 谷本 丈夫(本会会長)

高榮 博氏(神奈川県シダ植物代表)

.....

#### 研究会の実施について

新型コロナウイルス感染状況によっては実施を見合わせることもあります。ホームページを適宜ご覧ください。あるいは事務局まで、できるだけ電子メールでお問合せください。★実施の場合、当面、マスク着用、互いの距離を保ち、必要以上の会話はお控えください。当日発熱等の症状がある場合は、参加を見合わせてください。

## お知らせ: NHK との放送連携が決定!!

この度、NHK との連携により、本同好会が高尾山で種々の植物を一般向けに案内することが決定しましたのでお知らせいたします。

簡単にこの経緯について説明いたします。去る7月6日にNHK エデュケーショナル生活グループ チーフ・プロデューサー 大橋浩介氏からの依頼がありました。その趣旨は、「来春から始まるNHK 朝ドラ『らんまん』は牧野富太郎博士を主人公とするもので、この機会に博士のゆかりのある植物に対する関心が大きく高まると予想されます。また、植物を観察する楽しさや、植物と触れ合うハイキングなどのニーズも増えてくると思われます。「趣味の園芸」では、来年4月~9月にかけて月1回(計6回)、博士由来の植物に実際に自然の中で出会って観賞する、5分間のミニコーナーを制作・放送を企画しました。自分で育てるだけでなく、野外で息づく植物を愛でる楽しみ方を広め定着させたいと思います。撮影場所は、普段山登りをしない人でも手軽に行って植物に出会える、自然豊かな高尾山を考えています。さまざまなスミレやセッコクなど、博士も愛してやまなかったと思われる植物に出会いながら、博士のエピソードを交えつつ、さまざまな植物の「人となり」ならぬ「草となり」を伝えていく5分間です。つきましては、牧野植物同好会の方に植物のご案内を現地をお願いできないかと考えております。この申し出について、去る7月10日に開催された本運営役員会議で審議し、NHKからの依頼を受けることが決まりました。そして、7月20日に事務局の坂本アヤ子会員と岡崎恵視会員がNHKに出向き、大橋氏に本会がNHK企画に協力する旨を告げ、この企画の詳細について説明を受け、今後の作業について打合せました。この会合を受けて、谷本丈夫会長の指示により、実際に放送に関わる人選を事務局でおこないました。数名の候補者を選び、ご本人にご意見を伺いました。その結果、高尾山を研究フィールドにしている谷本丈夫会長と、牧野博士と植物の関係を調査されている田中純子会員(練馬区立牧野記念庭園勤務)を決めました。現場での植物案内は谷本会長が、放送でのナレーション資料作成は田中会員が担当されます。そして、8月16日に、高尾山1号路で実施見分をおこないました。NHK側から大橋氏、宇津木健氏、高尾博物館学芸員(副館長)古茂田慎也氏、本同好会からは、谷本会長、田中会員及び事務局の坂本と岡崎が参加しました。今後、高尾山における牧野博士と何らかの繋がりがある植物を選び、どの植物を4月~9月の6回の植物案内に当てるか、またそれを高尾山のどの場所で放映するかが課題として残っています。現在、谷本会長と田中会員との間で、月ごとに紹介する植物について大体の構想ができあがりつつあります。

以上がこれまでの経過です。今後、来年の具体的な放送日程が決まりましたら、会誌を通して皆様にお知らせしますのでご期待ください。また、この放送を通して、多くの方々に本会を知って頂く良い機会になればと思います。

(事務局:坂本アヤ子・岡崎恵視)